平成 18 年～ 27 年の主な出来事

平成 18 年

市制施行10周年を迎え、11月に記念式典が開催されました。

「安全・安心のまちづくり」のため市民安全センターの開設・防犯パトロール隊の発足、防災メールの配信を開始しました。

「ぶらり印めぐり」の定期運行もこの年に始まっています。

防犯パトロール隊

平成 19 年

印西市医療整備基本構想を策定。

公益信託印西市まちづくりファンドの設置、印西市ファミリーサポートセンターの開設、印西斎場の利用が開始されました。

岩井家住宅主屋が国の登録有形文化財に登録されました。

印西斎場

平成 20 年

「印西市歩行喫煙、ポイ捨て等防止条例」と「市民参加条例」が施行され、平岡自然の家の利用が開始されました。

また、JR木下駅自由通路と駅舎の供用を開始しています。

馬込遺跡出土の瓦塔が県指定の有形文化財に指定されました。

歩行喫煙、ポイ捨て等防止条例施行

平成 21 年

合併協議会

印西市・印旛村・本埜村合併協議会（法定）が設置され、合併に向けた協議が始まりました。

印西牧の原駅南北駅前広場の完成や、印西霊園の利用が開始されました。

また、子ども医療費助成制度も始まりました。

平成 22 年

合併により、3月23日に新「印西市」が誕生しました。

松山下公園総合体育館が3月に完成し、10月には第65回国民体育大会山岳競技が開催されました。

また、成田スカイアクセスが開業し、北総線から成田国際空港への接続が可能となりました。

第 65 回国体・山岳競技

2006　2007　2008　2009　2010　2011　2012　2013　2014　2015

平成 23 年

東日本大震災：本埜公民館ホール被害状況

3月11日に東日本大震災が発生し、市内では震度6弱を記録。建物や道路に被害を受けました。

駅前広場などへの防犯カメラの計画的な設置が始まりました。

公募により、「いんザイ君」が市のマスコットキャラクターに選ばれました。

平成 24 年

新しい地域交流の拠点・中央駅前地域交流館が開館。新しい総合計画がスタートしました。

国道464号北千葉道路（掘割部）が一部開通（掘割部全線開通は26年）。

IFSCリードワールドカップ2012 INZAI大会が松山下公園総合体育館で開催されました。

国道 464 号堀割部

平成 25 年

防災ホームページ

環境基本計画を策定。

市の防災ホームページが開設されました。

また、泉公園パークゴルフ場のオープンやJR木下駅北口の駅前広場が完成しました。

この年には印西総合病院が誕生しています。

平成 26 年

次期中間処理施設の建設候補地が吉田地区に決定しました。

世界体操選手権で活躍の加藤凌平さんに市民栄誉賞を授与。

インターハイ空手道競技が松山下公園総合体育館で開催され、小林駅橋上駅舎などの暫定利用が始まりました。

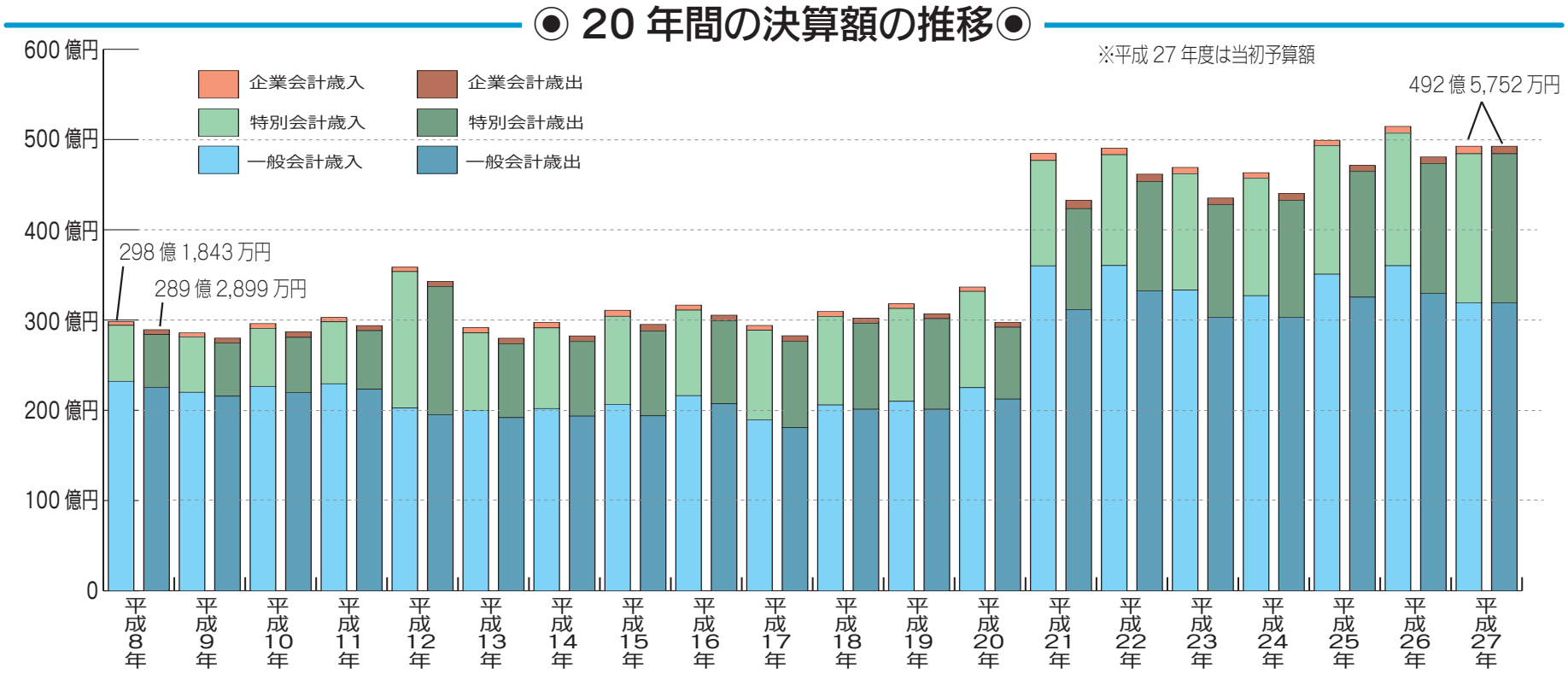
市民栄誉賞の加藤凌平さん

平成 27 年

牧の原小学校

学童クラブと地域交流センター、交流ひろばを併設した牧の原小学校が開校しました。

また、小学校へのエアコン設置工事が始まりました。

8月には、順天堂大学で世界陸上北京大会のアメリカ代表チームが事前キャンプを行いました。

◉ 20 年間の決算額の推移◉